



St.Mary's

セント・マリーズ

第7号

2011年10月

ご自由に
お持ちください

リハビリテーションセンター スタッフ



目 次

INDEX

2	インタビュー ひと 救命救急センター救急科主幹 瀧 健治	5	病気と向き合う	8	トピックス
3	診療科訪問 リハビリテーションセンター	6	健康エクササイズ お腹の引き締め	9	人間ドックで健康チェックを
4・7	活動日記	10	健康献立 鮭のパン粉焼き	10	通所リハビリのご案内
		11・12		11・12	外来診療体制

今回のひと

救命救急センター主幹 瀧 健治

救急医。北海道出身。佐賀大学医学部教授を務め、退官後の2010年2月当院救命救急センター救急科へ。東日本大震災に際し、当院が岩手県陸前高田市で行った医療支援活動（3月24日～6月30日）を企画し、15次にわたる医療チーム派遣の先導役を務めた。

災害地で3ヵ月半、長期の医療支援。 当院の精神を遺憾なく 発揮できました。

—— 今回の災害支援に乗り出したきっかけは？

3月11日のあの大災害の直後から、「被災地へ支援に行かないのですか」「行くなら私もぜひ参加したい」との切実な声が職員の間から湧き起こったことです。海外を含めた被災地支援の実績が当院にはあり、当然行こううとの思いが職員の間にあったと思います。そこで島院長に相談し、支援活動の企画を立て、3月20日に先遣隊として岩手県に赴きました。

—— 1チーム5～10人の態勢については？

充実した態勢ですね。6月末までの3ヵ月半、これだけ長期にわたって、しかも医師、看護師のみならず薬剤師、リハビリ要員、調整員など多様な職種でチームを作り派遣を続行できたのは、当院だからこそだと感じました。

—— 今回の医療支援の特徴は？

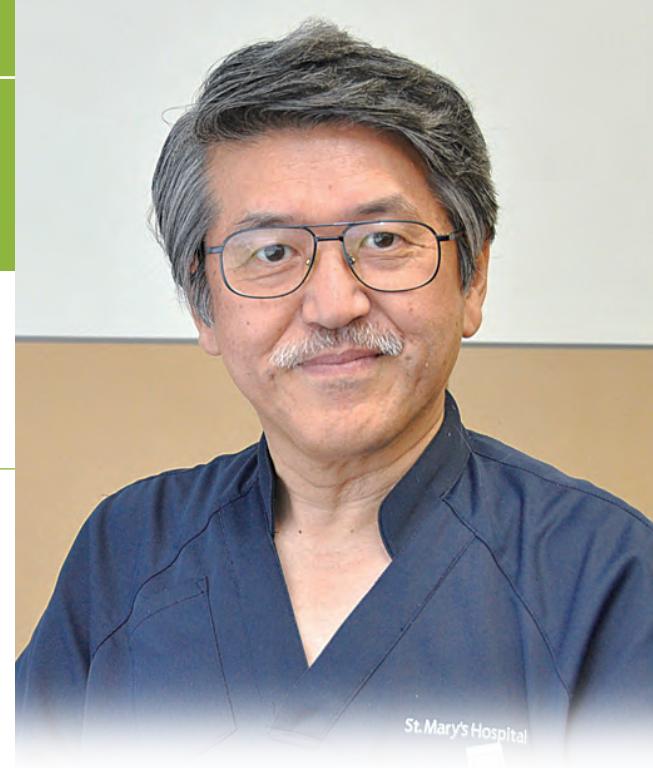
医療体制が完全に崩壊した地域に入ったということ。行政を含め全てが崩壊していたので、新しい体制を作るのが第一の仕事でした。それが大きな特徴であり、かつ支援の成果が見えやすいことにもつながったと思います。

—— 被災地、被災者の様子はいかがでしたか？

最初、大震災のショックの大きさがうかがえました。とても寒い季節でもあり、人の表情を含めて全体が暗かったです。でも3回目に現地に入ったとき（6月下旬）には、住民に笑顔も見られ、大分落ち着いてるように感じました。

—— 活動の3ヵ月半を振り返っての成果は？

地元病院の機能の一角を担い、立派に役目を果たすことができたと思います。災害地に発生しやすい感染症も、支援チームの医療と保健活動によって未然に防ぐことができました。医療体制が壊滅状態の割には新医療体制の



起ち上げはスムーズにいったと思います。そこで、6月末に撤収するときにも、それほど不安は感じませんでした。

—— なぜこれだけの支援活動を続けることができたのでしょうか？

やはり聖マリア病院の精神、といったものが大きいと思います。普通の医療施設ならこれだけの人・費用を投じることはしないと思います。病院の理念、精神がしっかりとしていないと、このような長期間の支援活動はできないです。日常の医療活動でも同じことがいえると思います。

—— 後方支援の状況についてはどう感じられましたか？

職員を送り出す側も大変だったと思います。勤務体制を急きょ組み替えたり、仕事の割り振りに四苦八苦したりと。ですから、現地に行かなかった職員の皆さんも、必死になって派遣チームを支えたことになったわけです。そのようなことで、職員の皆様のご協力にお礼申し上げます。

—— 災害医療についてその後考えていることはありますか？

私たちは、被災地が津波に襲われた瞬間と、その直後に何が行われたかを直接は知りません。病院では押し寄せる津波の中で患者さんを上の階に引き揚げるなどの救助活動をしたといいます。そうした活動に携わった人たちから話を聞きたい。そう考えて、来年1月に当院で開かれる聖マリア医学会で講演会を企画しています。皆様にぜひ、お話しを聞いていただきたいと思っております。

—— 最後に若い人たちへのメッセージがあれば

ベストを尽くすこと。私自身、最善を尽くした結果今の自分があると思っています。「結果は、努力の末におのずともたらされるものだ」ということを伝えたいと思います。

introduction

リハビリテーションセンター

患者さんの家庭復帰を全力でサポートします

充実のスタッフ陣／4人の専門医と総勢137人のセラピスト

専属スタッフがマンツーマンでリハビリ対応

● 完全マンツーマン体制で

当院のリハビリテーションセンターは、診療科のリハビリテーション科と、セラピスト（療法士）が所属するリハビリテーション室（泉清徳室長）の2部門で成っています。リハビリ科の医師4人はいずれも日本リハビリテーション医学会認定の専門医。リハビリ室のセラピストは理学療法士80人・作業療法士46人・言語聴覚士11人の総勢

137人。医師・セラピストを合わせ、全国でも屈指の充実したスタッフ陣です。

患者さんへの対応では、院内の各診療科からリハビリのオーダーがまず届きます。リハビリ科の医師が各患者さんのリハビリ計画を立て、これを基に、主治医や病棟看護師と協議しながら、セラピストが細かな実施計画を作ります。当センターの大きな特徴は、患者さん一人一人に専属のスタッフが付き、完全マンツーマンでリハビリテーションを提供することです。患者さんが1日も早く家庭復帰できるよう全力でサポートしていきます。



● 運動器などの機能回復促す

当センターでは、急性期・回復期・維持期という医療リハビリテーションの各段階によって担当部署をきっちり分けていることも特徴のひとつです。それぞれに専属セラピストを配置し、専用のリハビリ室も設けています。これによって、あらゆる症状の患者さんに、きめ細かく対応できるようにしています。

このうち急性期部門では昨年度、院内各診療科から紹介があった患者さんは約3,660人でした。骨折や脳卒中などで運動器・脳血管などに障害が生じた患者さんが多くを占めています。こうした患者さんは、手術～入院の過程で筋肉や関節が固まったり、血流が滞ったりすることがあります。歩行などの有酸素運動を含め、適切なリハビリ訓練を行うことによって、運動機能などの回復を促しています。近年では、手術後などの廃用症候群（長期臥床がもたらす筋力低下・関節の動きの制限や体力の低下）を予防するリハビリも増えてきました。また、入院中の高齢者の認知症の予防にもリハビリは有効です。



● 外出訓練や介護教室も実施

回復期リハビリテーション病棟では、患者さんの外出訓練や家族向けの介護教室も実施しています。外出訓練では医師・セラピストが同行し、電車などに乗って市街地に出かけます。病気・入院によって低下した注意力や歩行機能などの回復を図る訓練です。介護教室では、患者さんの帰宅後の日常生活を支えるために、ご家族に介護の方法を習得していただいています。

リハビリテーションセンター長
リハビリテーション科診療部長

井手 瞳

当院のリハビリテーション部門は急性期からの介入に関しては九州地区でも類を見ない充実ぶりを誇っています。また、院内聖母病棟に回復期リハビリ病棟を抱えており、発病・受傷早期から自宅復帰までの間、切れ目がない“シームレス、なリハビリの提供体制の構築に努めています。





DIARY

活動日記

私たち聖マリア病院では、医療業務とともに国際協力活動、院内慰問、地域イベントへのスタッフ派遣など様々な活動に取り組んでいます。



人事部ボランティア担当
豊福 安子

聖マリア病院ボランティア活動を紹介 院内ガイドや補助… 患者さんとご家族のお手伝いをします

病院に初めて来た患者さんやご家族は「どこへ行けばいいのか」「どうすればいいのか」など戸惑いと不安が数多くあると思います。そんな時に、そつと手助けをしてくれる人がいれば助かります。



当院のボランティアは、自分たちの時間・労動力・技術・能力等を自発的に提供し、患者サービスを目的として、無償で活動に参加されています。他の病院でもボランティアは患者さんにとって心強い存在として、高い評価を得ております。

当院では、平成9年6月に「ホスピス病棟」に初めて導入し、平成21年6月に「患者図書室」、平成23年7月に「外来受付案内」と、活動範囲も広がり、現在5つの分野で52人のボランティアが活躍しています。

1人1人の患者さんにきめ細かいサービスが提供され、ボランティアがいることで患者さんとご家族の安らぎにもつながっています。活動者からは「最初は不安だったけれど、社会の一員としてお手伝いができ、生きがいにつながっています」との声も聞かれます。

病院の中では、専門職でなくてもできることがたくさんあります。ボランティア活動を通して病院の働きを理解し、病院と地域社会を結びつける役割を果たすこともできます。

みなさんも一緒に活動してみませんか？

ボランティア活動内容



患者図書室

蔵書の管理
貸し出し
利用者支援



ホスピス病棟

喫茶サービス
話し相手
病棟の行事支援



外来案内

院内ガイド(検査室等)
車椅子の補助
再来受付機の援助

ボランティア活動をご希望の方は下記にご連絡ください。

聖マリア病院人事部ボランティア担当・豊福 ☎0942-35-3322 (内線)6403

尿管結石の症状、予防と治療

最新鋭の尿管結石破碎装置を導入

<症状>

尿管結石で救急外来を受診される患者さんは、その大半が起き上がれないほど痛く、嘔吐を伴ったり、下腹部や大腿部に痛みが走ることもあります。結石が小さいと尿の流れとともに、少しずつ尿管を降りてきて痛みも下腹部に移動してきます。一旦膀胱に落ちたらあとはほとんど自力で出てきます。しかし、少し大きな結石になると、腎孟や尿管の途中で止まってしまうことがあります。この場合、しばらく痛みは続くのですが、次第に痛みがなくなり、そのまま放置してしまうと尿が流れなくなり、腎臓が働かなくなってしまうこともあります。尿路結石と言われたら、症状が無くなっても必ず泌尿器科を受診するようにして下さい。



泌尿器科診療部長
吉住 修

<治療と予防>

尿管結石で5mm前後の石は内服薬で治療します。内服でも排石しない、または5mmを超える大きい石に対して、当院では、ドルニエ社の最新鋭の尿管結石破碎装置を導入して碎石術{体外衝撃波碎石術(ESWL : extracorporeal shock wave lithotripsy)}を行っています。ESWLは、身体的負担が少なく、日帰り治療が可能です。ESWLを受けた患者さんにとって大切なことは、水分を多く取って尿量を多くする、適度な運動をするなどです。

結石の予防について

1. 食塩を過剰に摂取しない
 2. 動物性蛋白質を過剰に摂取しない
 3. ビタミンCを過剰に摂取しない
 4. 就寝直前に食事をしない
 5. 1日の尿量が2リットル程度になるように水分をとる
- などのことが実行できればかなり結石形成の予防につながります。



当院ESWLは月曜、木曜、土曜の午後行ってます。
完全予約制ですので、結石でお悩みの方はまずは泌尿器科にご相談下さい。

第6回 お腹の引き締め

このコーナーでは、聖マリア病院で働く職員の運動に対する素朴な疑問に回答しながら、元気で機能的なカラダを手に入れるためのエクササイズを紹介します。今回は「お腹の引き締め」です。

質問 どうしたらお腹を凹ませることができますか？特におへそから下をなんとかしたいです

30代女性○△さん（保健師）

回答 お腹が出てくる原因…「それはお腹には骨がないからです！」私は患者さんや人間ドックの受診者の方から質問を受けたらいつもこう答えています。骨がないから、代わりに筋肉が骨の役割をしているのですが、その筋肉が弱くなると内臓が下がってきて骨盤から前に押し出された状態となり下っ腹がポツコリ状態になってしまうと考えられます。

内臓を骨盤の上のあるべき場所に収める役割を果たしているのは腹横筋という筋肉。お腹をコルセットのようにぐるっと覆っている筋肉です。この筋肉が発揮する力を高めることがお腹引き締めの第1歩です。腹横筋を強化するエクササイズを日々の生活に取り入れて、食事の量やカロリーに気をつけていれば、きっとお腹は凹んできます。以下に患者さんに紹介しているエクササイズの一例を紹介します。

エクササイズ① バランスポールに座る



①まずはウォームアップ。バランスボールに座って上体を動かさないよう注意しながら腰（骨盤）を左右に動かします。



②次に腰を時計回りに回すように動かし、反対回りも行います。大きくゆっくり動かしてください。各20～30回行います。

エクササイズ② 仰向けに寝てペダル踏み動作



①仰向けに寝てお腹に両手を当てて腹横筋に力が入っていることを確認します。



②足を浮かせて左右交互にゆっくりと曲げ伸ばします。（自転車のペダルを踏むように）このとき背中と頭は床につけておくこと。息を止めずに行いましょう。

腹横筋の筋力を高めると、お腹の中の圧力が高まり腰骨や背骨を安定させることができます。猫背など姿勢の変化が気になる方の多くは、腹横筋をはじめとする体幹（胴体）の筋力を高めることで姿勢が改善したり、肩こり、腰痛の軽減につながると言われています。日常生活では意識しにくい体幹の筋肉、まず「使おう」という意識が大切です。背中が丸くなってきたら、お腹をキュッと締めて「腹横筋」使いましょう！

健康献立

鮭のパン粉焼き

●栄養指導管理室●

秋になると一斉に川を上ってくる鮭は、太古の昔から冬を越すための貴重な食料でした。現在は漁獲量も安定し、日本人が「最もよく食べる魚」「なじみのある魚」になっています。栄養素の効果としては①脂肪内に含まれるEPAが血栓を予防したり、血管を拡張します②DHAは老化防止や脳細胞の活性化で健脳効果を高めます③カルシウムの吸収を高めるビタミンD、糖質や脂質代謝をよくするビタミンB1・B2も豊富などがあります。



材料(1人前)

鮭	80g
料理酒	0.5g
塩	0.5g
油	2g
にんにく	0.5g
パン粉	8g
パセリ	0.8g
マーガリン	9g

作り方

- ①鮭に塩・料理酒をふる。
- ②にんにく・パン粉・パセリ・マーガリンを合わせる。
- ③鮭の上に②のパン粉をのせ、オーブンで10分くらい、軽く焦げ目がつくまで焼く。

選ぶときはココをチェック

- ★切り身は肉厚でキレイなピンク色をし、ツヤがあるものを選ぶ。
- ★脂肪の部分が白い筋状に入っているものを選ぶ。
- ★皮は銀色に光っているものを。
- ★腹わたをとった跡が黄色く変色しているものは避ける。

平成23年度福岡県看護協会通常総会がこのたび開かれ、長年にわたる看護師業務で保健衛生の増進に寄与した功績に対して、当院の2名が看護協会長表彰を受けましたので報告します。

同僚と喜び、悲しみを共に数10年の歩み

看護本部管理師長 溝田 圭子

看護協会は、専門職としての看護職が安心して安全に働き続ける環境づくりが喫緊の課題で、看護職の労働環境、労働条件などの構造的な問題の解決に組織を挙げて取り組んでいる団体です。

私は聖マリア病院に入職して以来の看護協会員で、聖マリア病院職員としての協力、看護師としての研修会参加、看護協会委員としての地区支部の活動と、あらゆる分野での接点を持ち、共に歩んできました。この数十年の歩みには、看護師として、やりがいのある仕事を通し、さまざまな人に支えられ、喜び、悲しみも共に支えあう仲間もあって、看護師として入職、結婚、育児と、ここまでやってくることが出来ました。

ただ、最近の医療の高度化、複雑化、患者の重症化、高齢化など医療環境の変化により看護業務が過密化、複雑化し業務内容が増大しております。このような中、看護師としてのパワーを発揮し、ともに仲間を増やし、協力し合って、この時代を乗り越え、私たち同様に後輩の方々も、授賞式を迎えることが出来ますよう、後輩を支援し今後も頑張っていきたいと思います。



若いパワーをいただき、これからも精進を

5診2階病棟看護師長 平田 正子

私は聖マリア病院に昭和46年に入職後、昭和50年に看護師の免許を取得したと同時に看護協会に入会し、会員として協会活動(推薦委員)を行ってきました。

在院日数の短縮化やIT化、在宅での医療・介護、救急医療、災害医療、地域連携など次々に医療の変革の対応を迫られています。

聖マリア病院はカトリックの愛の精神は変わらず、24時間365日、救急患者を受け入れ地域社会に貢献してきました。40年近く勤務したカトリック系病院の職員として、カトリックの愛の精神を深め、看護の質向上と患者さん・ご家族の満足度の向上、院内・院外教育において業務の改善に努めてきました。今日まで継続勤務できたのは家族と職員皆さんとの協力、支援のお陰だと思っております。

現在勤務している病棟は若いスタッフが多く、明るく活気にあふれチームワークが良く、毎日の仕事が楽しく若いパワーをいただいています。

今回名誉ある看護協会会長賞を受賞し、うれしくありがたい気持ちです。これからも努力していきたいと思います。ありがとうございました。

TOPICS
1

在宅介護相談コーナーを開設しました

高齢化が進む中で、疾病や入院を機に歩行や入浴などのADL（日常生活動作）が悪くなる場合も多々あります。退院後の生活が今までとは一変する場合も多いでしょう。病気後に、多少なりとも生活が不自由になったと思っている方も多いはずです。そのような場合、何らかの手助けが必要になってきます。入院中に患者さんが自宅に帰ってからの生活を想定して課題を分析することが大事です。

そこで、患者さんが安心して在宅生活が送れるように、介護保険での手助けを行うことを目的に「在宅介護相談コーナー」を開設しました。場所は第1診療部1階の入退院窓口内です。相談窓口の開設時間は9:00～12:00（日・祝日を除く）。介護支援専門員（ケアマネージャー）が対応します。

対象者は、入院および外来の患者さんとそのご家族、また在宅での介護に不安がある方など、相談はどなたでも可能です。相談は無料。当院での受診の有無にかかわらずご相談下さい。介護保険申請手続きの説明も行います。

（聖マリアケアプランサービス、津田スエカ）



年金の基礎について

年金記録消失問題で年金制度への不安が高まりましたが、それでも年金は老後の大きな支えです。そこで年金の基礎を勉強してみました。

公的年金の柱である「老齢年金」は、20歳以上60歳未満の人すべてが加入を義務付けられている国民年金（基礎年金）と、会社員などが加入している厚生年金、公務員などの共済年金があります。自営業などの人は国民年金。厚生年金保険に加入している会社員などは自動的に国民年金にも入っています。

支給額は加入期間などによって異なっています。厚生労働省による厚生年金の夫婦2人世帯モデルでは、40年勤続の夫の基礎年金（定額部分）が月額約6万6千円、厚生年金（報酬比例部分）が約10万円、また専業主婦の妻に基礎年金6万6千円が支給されます。

このモデルでは月額の合計は約23万円になります。ただし、基礎年金・厚生年金とも支給開始は生年月日によって異なり、たとえば夫が昭和28年4月2日以降生まれの場合、厚生年金は61歳から65歳までのいずれかの年齢で支給が始まりますが、基礎年金はいずれも65歳からです。そこで、この年代では65歳の時点で初めて“満額支給”となります。

※年金の支給額、開始年齢は加入者によって異なりますので、詳しいことは最寄りの年金事務所などにお問い合わせください。

人間ドックで健康チェックをしてみませんか？

聖マリア病院の人間ドックは、日常生活の健康維持に焦点をあてた生活指導に積極的に取り組んでおり、脳卒中やがんといった病気の早期発見にも力を入れています。

「日帰りドック」「宿泊ドック」「脳ドック」「PET-CT 総合がん検診」などのコースをご用意しております。

ご自身やご家族の健康な生活のために、聖マリア病院の人間ドックをお役立て下さい。



人間ドック
日帰りコース

人間ドック
宿泊コース

PET-CT
総合がん検診

脳ドック

人間ドックのご利用時には、各種オプション検査の選択も可能です。

また、ドック専用レストランや専用宿泊室もご用意しております。

ご利用は完全予約制となっておりますので、お申し込みの際にはまずお電話ください。

皆さまのご利用を心よりお待ちしております。

人間ドック
健康診断

国際保健センター

(聖マリア病院内 第7診療部4F・5F)

☎0120-79-0722 | 0942-36-0721

ご予約
受付中

聖母の家 通所リハビリ(デイケア)のご案内



聖母の家 通所リハビリテーションでは、より快適な在宅生活を続けていただくために、リハビリテーション・レクリエーションなどの機能訓練を中心としたサービス提供を行っています。また、ご家族の介護負担を軽減できるよう、入浴や食事のサービスも行っています。医療機関やご家族と連携を行いながら、在宅生活が継続できるように支援させて頂きます。

ご利用の
対象者

要介護度1~5に
認定された方
(要支援1・2の方もご相談ください)

営業時間

8:30~17:00

営業日

毎週月~土
(日祝日・盆・正月は休み)

定員

40名/日



担当の理学療法士・作業療法士がご利用者ごとに個別プログラムを作成し、心身の諸機能の改善・維持を目的としたリハビリを実施します。

レクリエーション



体を動かすものや頭の体操など充実したメニューを準備しています。また、ボランティアによる演奏会や季節の行事を実施しています。

入浴



食事



階段や手すりなど安全に配慮した浴室となっております。機械(リフト)浴も準備しています。

管理栄養士により、ご利用者の健康状態や病状、嗜好を考慮したバラエティ豊かなメニューを準備しています。

ご相談・見学・体験利用 承っております

介護老人保健施設 聖母の家 (聖マリア病院併設)

〒830-8543 久留米市津福本町387-1 ☎ 0942-34-3573

聖マリア病院 外来診療体制

(2011年9月1日現在)

● 第1診療部 3階 Aブロック | 内線:2001,2002

	月	火	水	木	金	土
消化器内科	午前	●	●	●		●
外科	午前	●	●	●	●	●
呼吸器内科	午前	●			●	●
呼吸器外科	午前			●		
リウマチ膠原病内科	午前 ☎	※新患は事前に電話で問い合わせてください	●		●	

●印が受け付け曜日と時間帯

☎マークが付いているところは予約制となっております

● 第1診療部 3階 Bブロック | 内線:2003

	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	●	●	●	●	●
小児整形外科	午後					☎ ●
脳神経外科	午前	●		●	●	
脳血管内科	午前		●	●	●	●
午後	●	●	●	●	●	●
神経内科	午前 ☎	●	●	●		●

(第1土曜午後)

● 第1診療部 3階 Cブロック | 内線:2004

	月	火	水	木	金	土
形成外科	午前	●	●	●	●	●
	午後		(口唇口蓋裂)			
皮膚科	午前	●	●	●	●	●
泌尿器科	午前	●	●	●	●	●
腎臓内科	午前		●	●	●	
	午後					(CKD外来)

● 第1診療部 3階 Dブロック | 内線:2005

	月	火	水	木	金	土
産婦人科	午前	●	●	●	●	●
	午後				☎ ● (腫瘍専門外来)	
放射線治療科	午前	●		●	●	
血液内科	午前 ☎	●		●	●	
内線:2006		(新患は予約制、緊急時はこの限りではありません)				
緩和ケア内科	午前 ☎	●	●	●	●	
	午後 ☎	●	●	●	●	

● 第1診療部 3階 Eブロック | 内線:2007

	月	火	水	木	金	土
精神神経科 心身症クリニック	午前 ☎	●	●	●	●	●

● 第1診療部 3階 Fブロック | 内線:2008

	月	火	水	木	金	土
歯科・口腔外科	午前	●	●	●	●	●
	午後 ☎	●		●	●	●

聖マリア病院 外来診療体制

(2011年9月1日現在)

● 第1診療部 3階 Gブロック | 内線:2009

	月	火	水	木	金	土
耳鼻 いんこう科	午前	●	●	●	●	●
眼科	午前	●	●	●	●	●

●印が受け付け曜日と時間帯

☎マークが付いているところは予約制となっております

● 第1診療部 2階 Sブロック | 内線:2125,2126

	月	火	水	木	金	土
循環器 内科	午前	●	●	●	●	●
	午後			●		
小児 循環器 内科	午前	(外来開始時間 10:30~)	●		●	
	午後		●			☎ ● (胎児エコー)
心臓 血管 外科	午前		●	● (再来のみ)	●	
	午後				●	
糖尿病 内分沁 内科	午前	●	●	●	●	●

● 第2診療部 1階

	月	火	水	木	金	土
小児科 内線:2021	午前	● ※小児科は15歳まで	●	●	●	●
	午後	● 退院 再来	●	●	●	●
新生児 科 内線:2031	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●
小児外科 内線:2026	午前	●	●	●	●	●
	午後					
小児 歯科 内線:2053	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●
矯正 歯科 内線:2053	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●

● 診療受付時間

午前8時30分～11時30分、午後診療は予約制になっております。(夜間救急の受け付けは1診にて行います)

● 夜間・日曜祝日の当直体制

内科・外科・整形外科・産婦人科・形成外科・小児科・新生児科・脳神経センター・腎センター・循環器センター・画像診断部の各医師。なお、眼科・精神神経科についてはオンコール制(呼び出し)。

● 耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科について

夜間・日曜祝日の診療は行っておりません。

※諸々の事情により、上記の予定に変更が生じる場合もございますが、どうぞご了承ください。

◆ 平成24年度の看護職員を募集しています ◆

募集職種:看護師・保健師・助産師(既卒者可) / お問い合わせは人事部まで ☎ 0120-768-314 ※詳しくはホームページを参照ください。

社会医療法人 雪の聖母会

聖マリア病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院

福岡県久留米市津福本町422

TEL 0942(35)3322(代) FAX 0942(34)3115(代)

<http://www.st-mary-med.or.jp>

広報誌についてのお問い合わせは経営企画室広報担当まで

